

愛知県公立大学生協
(愛知県立芸術大学)
2025年度
卒業生アンケート報告

ページ 内容

- 1 調査概要
- 2 大学時代の経験
- 3 大学時代に経験できなかったこと
- 4 大学時代のSDGsの関わり
- 5 大学生活は充実していましたか？
- 6 大学生活を一言で表すと!?
- 7 大学生から次のステージに向かう卒業生
- 8 卒業前後の不安や困り事
- 9 卒業生が見た大学生協
メッセージ集

調査概要(速報値)

目的

- 卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする
- 卒業される組合員の声を大切に、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む

方法

- Googleフォームを活用したインターネット調査
- 卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ

時期

- 2025年10月～2026年3月

回答

- 東海地区で2025年度卒業予定の大学生協組合員のうちメール受信可能な方 24,975人
- 回答者は東海地区でのべ3000人見込み／愛知県立芸術大学の対象人数等は備考参照

備考

- 卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を実施予定

	第1回	第2回	第3回
時期	2025年 10月1日～3月31日	2026年 2月2日～3月31日	2026年 2月24日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期のため簡単に大学生活の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後大学生活を振り返り自由記述中心の内容	就職準備、新生活準備に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	220人	216人	214人
回答数	16	9	5
回答率	約7.3%	約4.2%	約2.3%

2025年度卒業の大学生活と社会情勢

年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2020		1年生		4月～コロナ禍:「緊急事態宣言」 ・大学の授業はオンライン化 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限
2021		2年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	1年生	3年生		ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI(チャットGPT)登場
2023	2年生	4年生		5月 コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突 野球＝大谷翔平選手、将棋＝藤井聡太竜王の活躍
2024	3年生	5年生	1年生	1月・9月 能登半島 地震・豪雨災害 パリオリンピック・パラリンピック 野球＝大谷翔平選手50-50達成／新紙幣発行
2025	4年生	6年生	2年生	大阪・関西万博／トランプ関税／高市内閣発足 イスラエル・ハマス間のガザ和平交渉合意 『令和の米騒動』・政府備蓄米放出／物価高続く

2: 大学時代の経験

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ④～⑥あなたが大学生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】

※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ

勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

■ 大学時代に経験したこと・経験の時期

回答者数(人)	経験内容(%)	経験無	経験有合計	経験時期						卒業までに経験する予定
				1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
16										
学内	クラブサークルの加入	43.8%	56.3%	18.8%	37.5%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%
	学会や研究会での発表(オンライン)	56.3%	43.8%	6.3%	18.8%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%
	学会や研究会での発表(対面)	50.0%	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	18.8%
	怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)	56.3%	43.8%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	87.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学外(国内)	インターンシップ(数日程度)	56.3%	43.8%	0.0%	18.8%	25.0%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%
	インターンシップ(1週間以上)	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%
	短期間のアルバイト(単発:数日程度)	31.3%	68.8%	43.8%	43.8%	31.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	長期間のアルバイト(1カ月以上)	6.3%	93.8%	81.3%	87.5%	75.0%	68.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	国内旅行	12.5%	87.5%	81.3%	81.3%	68.8%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学外(国外)	ボランティア活動	50.0%	50.0%	18.8%	12.5%	18.8%	18.8%	0.0%	0.0%	12.5%
	海外旅行	37.5%	62.5%	6.3%	18.8%	25.0%	31.3%	0.0%	0.0%	12.5%
	語学研修	75.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	留学	75.0%	25.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	海外でのインターンシップ	81.3%	18.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	海外でのアルバイト	81.3%	18.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	海外でのボランティア	81.3%	8.6%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%

✓ 多くの方がアルバイト、国内旅行や海外旅行を経験しているようです。

■ 大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄/回答者数(人)	16
勉学・研究	68.8%
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	6.3%
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	6.3%
アルバイト	6.3%
社会人活動(収入を得て働く)	0.0%
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	0.0%
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	6.3%
趣味を充実させる	6.3%
余暇を充実させる(遊び)	0.0%
身体を鍛える	0.0%
特に思いつかない	0.0%
他	0.0%

■ 大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	1	4
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	2	3
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0	8
アルバイト	7	1
社会人活動(収入を得て働く)	0	8
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	1	4
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0	8
趣味を充実させる	3	2
余暇を充実させる(遊び)	1	4
身体を鍛える	0	8
特に思いつかない	1	4
他	0	8

(もっとも時間を費やした事柄=3P、2番目=2P、3番目=1Pとし総合換算ポイントを算出)

参考資料: 東海地区の暦年の変化<大学時代に経験したこと>

※東海地区内の暦年の結果(単位: %)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
クラブ・サークル加入率	79.6	68.8	73.1	74.0
学会や研究会での発表(オンライン)	32.8	30.2	23.5	19.0
学会や研究会での発表(対面)	39.8	48.0	46.1	49.0
ボランティア活動(国内)	48.0	42.2	47.1	48.0
海外旅行	37.5	47.6	49.3	53.0
語学研修	14.2	15.0	16.1	16.0
留学	14.2	16.2	16.0	16.0

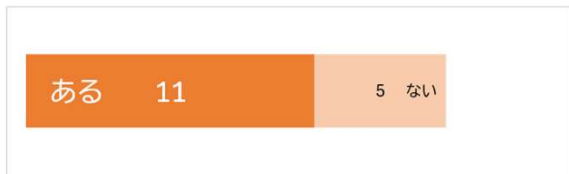
3:大学時代に経験できなかったこと

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】
- ②経験しておきたかったけどできなかった経験について(その1/その2/その3)【選択式】
- ※選択肢:海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他
- ③経験できなかった主な要因は何ですか？【質問②その1～その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】】
- ※選択肢:コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕が無かった、お金の余裕が無かった、「そのうちやろう」と先延ばしにした、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？



愛知県立芸術大学の卒業生の **68.8%** があると回答しました

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験の内容

経験しておきたかった内容:合計	(延人)	順位
海外留学・語学研修	5	2
海外旅行	4	3
国内旅行	1	5
クラブ・サークル活動	0	9
ボランティア活動	0	9
アルバイト	1	5
資格取得	6	1
インターンシップ	1	5
恋愛	1	5
人間関係の幅を広げる	2	4

■ 経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	8.4%	5
時間に余裕がなかった	25.2%	1
お金の余裕がなかった	25.2%	1
気持ちに余裕がなかった	16.8%	3
先延ばしにした	7.6%	6
タイミングが合わなかった	12.6%	4
このアンケートで思い出した	3.4%	7

経験その1～その3それぞれ「最大の要因=3P、第2の要因=2P、第3の要因=1P」とし、換算Pを算出。換算P合計における割合を示している

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのアドバイス

資格取得は特に経験できず後悔していることの1つです。金銭的な問題と時間の都合で諦めてしまいましたが、就職するとより自分の自由な時間が減ることを考えると、積極的にチャレンジすればよかったと思っています。 (音楽研究科)	やりたかったらやれる範囲の計画立ててすぐ行動すればいいと思います。 (美術学部)	自分がやりたいことがあればどんどんチャレンジしてみたいです！ (音楽研究科)
早いうちからコミュニケーションを積極的に取る (美術研究科)	ちょっとでも興味があったら一旦調べてみる。まあいっか、いつか、で済ませない。それを促してくれる学校側のアナウンスも必要。 (美術学部)	お金があるならたくさんのお金を経験するべき (音楽学部)

4: 大学時代のSDGsへの関わり

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

あなたはSDGsにおける 関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？

関心がなく何もなかった／関心はあったが特に何もなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて

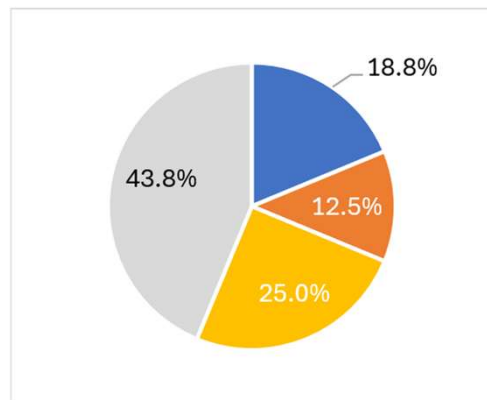
①17のテーマ(複数回答可)

②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい(複数回答可)

知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウドファンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

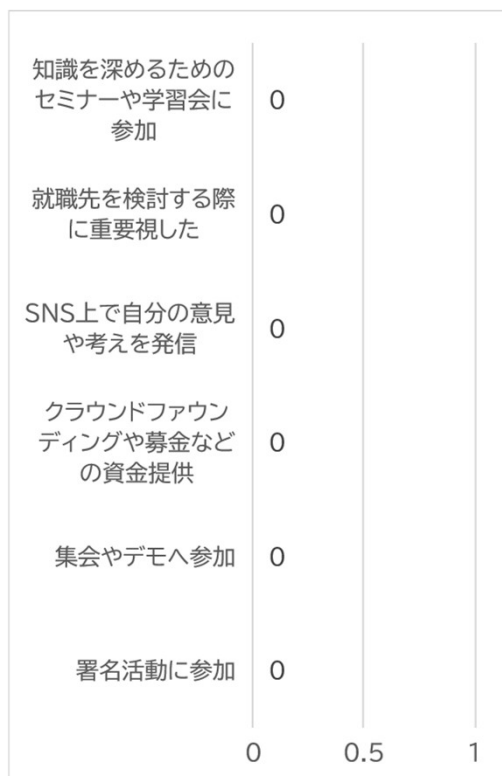
■SDGsへの関わり

	回答者(人)	16		
関心のあるものについて 自分でできる行動を起こした	3	18.8%		
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	2	12.5%		
関心はあったが 特に何もなかった	4	25.0%		
関心がなく何もなかった	7	43.8%		



■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

	有効回答者(人)※複数選択	5		
1 貧困をなくそう	2	40.0%	2	
2 飢餓をゼロに	2	40.0%	2	
3 すべての人に健康と福祉を	1	20.0%	6	
4 質の高い教育をみんなに	0	0.0%	12	
5 ジェンダー平等を実現しよう	3	60.0%	1	
6 安全な水とトイレを世界中に	0	0.0%	12	
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	0	0.0%	12	
8 働きがいも経済成長も	1	20.0%	6	
9 産業や技術革新の基礎をつくろう	0	0.0%	12	
10 人や国の不平等をなくそう	1	20.0%	6	
11 住み続けられるまちづくりを	2	40.0%	2	
12 つくる責任 つかう責任	1	20.0%	6	
13 気候変動に具体的な対策を	1	20.0%	6	
14 海の豊かさを守ろう	2	40.0%	2	
15 陸の豊かさを守ろう	0	0.0%	12	
16 平和と公平をすべての人に	1	20.0%	6	
17 パートナーシップで目標を達成しよう	0	0.0%	12	



<参考資料>

東海地区での暦年の調査結果より

✓ SDGsに対する行動はこの数年で減少傾向といえます。

東海地区暦年の推移(%)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
関心のあるものについて自分でできる行動を起こした	8.5	10.4	9.6	7.5
関心のあるものについて情報を調べる、考える等の行動をした	24.6	24.6	19	16.9
関心はあったが特に何もなかった	44.8	38.7	43.7	47.8
関心がなく何もなかった	22.2	26.2	27.7	27.8

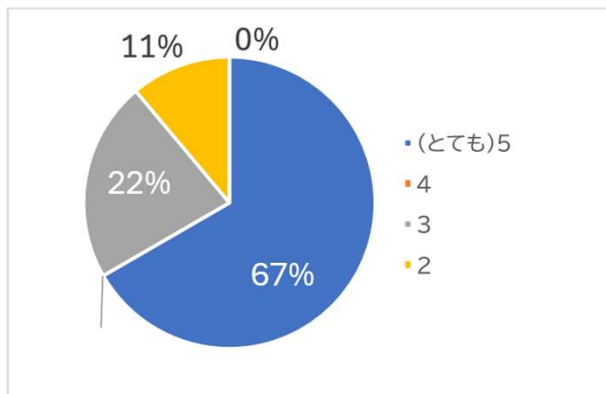
5:大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても～1まったく)
- ②以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO
 勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやれた／
 将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた
- ③大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験について具体的に教えてください

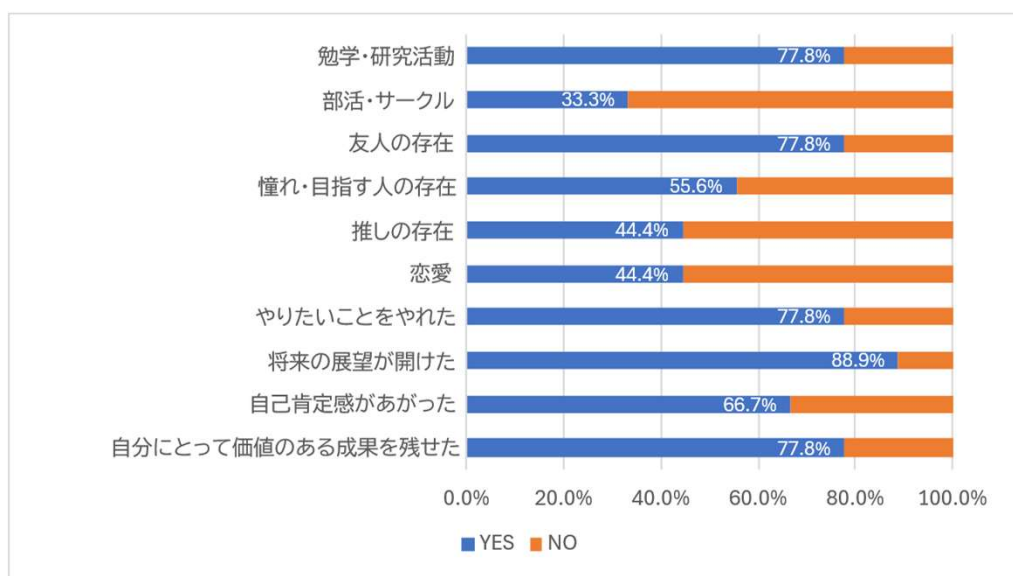
■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



回答数(人)	割合
9	
(とても)5	6
4	0
3	2
2	1
(まったく)1	0

■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES/NO)

- 充実度1位
将来の展望が開けた
- 充実度2位
勉学・研究
- 充実度2位
友人の存在



■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード。そこで得た教訓。

<p>作品を制作したり、何度も友人や先生と対話を重ねる中で、良い作品とはなにか、自分なりの意見を持って考えられるようになった。 (美術学部)</p>	<p>入学前より世の中やアート界を俯瞰して見られるようになった。 (美術学部)</p>	<p>2年間という短い期間の中で様々な出来事(就活など)があり、自分が何に向いているかについて真摯に向き合えた。 (美術研究科)</p>
<p>自分と似た価値観を持つ人たちに会えることで自分自身と向き合って自分の持つ能力自体とその価値を考える機会になった。 (美術学部)</p>	<p>真面目にやっても正しく評価されるとは限らないという経験から、そこで無理やり頑張るのではなく、自分が評価されている環境に移ってのびのびと好きなことを行うのが大切だということ学びました。 (音楽研究科)</p>	<p>教育実習で生徒や先生方と接し、自分で授業も作ってみて、社会における芸術の役割を深く考えることができた。 (美術学部)</p>

6:大学生活を一言で表すと!?

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活を「ひとこと」で表してください
- ②「ひとこと」で表した背景を教えてください

縁	思い描いたような生活は達成できませんでしたが、がむしゃらに行った研究を通して多くの人と出会い助けられてきたという「縁」によって支えられた大学生活だったと思っています。 (音楽研究科)
楽	楽しかったの一言に尽きるし、音楽尽くしの毎日だったから。 (音楽学部)
自由	サボるか勉強するかも自分次第だから。 (美術学部)
刺激	今までの学校生活とは全く違った。良い意味でも悪い意味でも秩序があんまりなくて、自由。いろいろな人がいて、私なんかものすごく普通の人間なんだなと日々思わされた。 (美術学部)
学び	大学の講義や実習などでまだまだ自分の知らないことをたくさん学ぶことができた。一人暮らしをして、親のありがたみや一人で生活をする大変さを実感した。 (愛知県立大学・教育発達学部)
努力と協力	私は、自宅から大学までの通学時間が片道2時間を超え、さらに英米学科は全休がなく1限目が多いスケジュールで通学するのがとても大変でした。しかし、母の協力のおかげで毎日一生懸命通うことができました。また、周囲の人の協力だけではなく、自分で考えて自分の力だけで問題を解いたり、課題をこなしたりすることが大学では多くなり、その際に自分一人で努力することの大切さを学びつつ、努力できるようになりました。 (愛知県立大学・外国語学部)
自分と向き合う	バイト経験による積極性と自信、価値観の似た友達ができただけで、関心のある分野や就職先、やりたいことを具体的に考える期間であったことが、私という人間を知る機会となった (美術学部)
自由すぎて不安、でも最高に自由!	時間の使い方、進路も、人間関係も正解はない。高校までと違ってゴールが見えづらいから不安だった。でもその分だけ、選んだ理由も、迷った時間も全部「自分のもの」になった! (愛知県立大学・日本文化学部)

7: 大学生から次のステージへ向かう卒業生

<第3回卒業生アンケート結果>

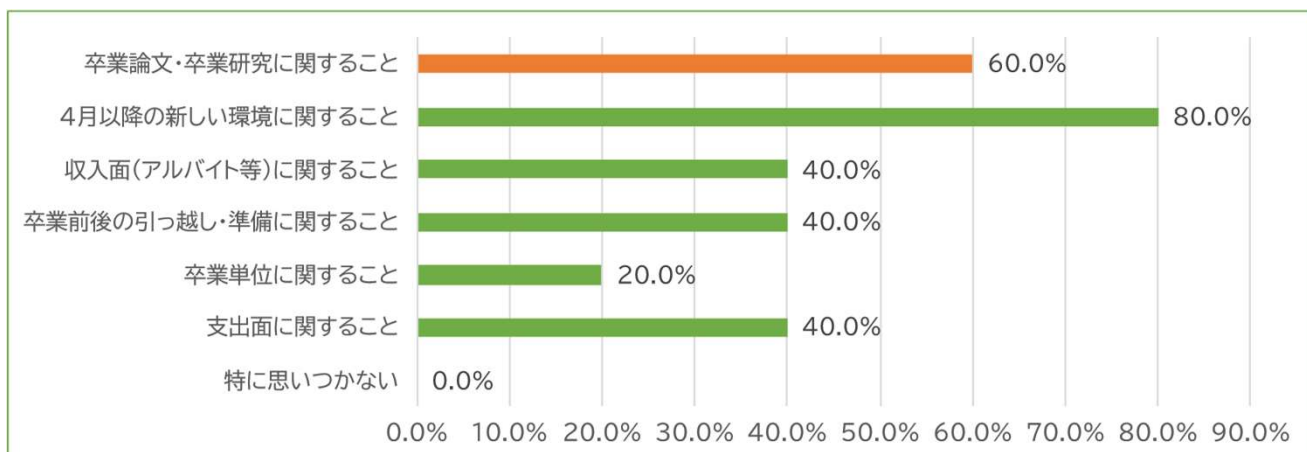
【質問内容】

①昨年秋頃から現在、以下の項目で不安を感じたり、苦労したこと(していること)はありますか？(複数選択可)
卒業論文・卒業研究に関すること／卒業単位に関すること／支出面に関すること／収入面(アルバイト等)に関すること／卒業前後の引っ越し・準備に関すること／4月以降の新しい環境に関すること(うまくやっていけるか、など)／特に思いつかない

②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦労したこと(していること)を教えてください。

③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦労したこと(複数回答)



■ 卒業論文・卒業研究・卒業単位に関する具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
履修登録の時点では単位が足りていたが、体調不良が続き落としてしまった授業があったので、卒業できるか不安だった。	履修の手引きを何回も読んで確認していたので、もしユニパで卒業単位までいくつかわかるような機能があったらいいのになと思う。 (音楽学部)
卒業論文を計画的に進めることが、アルバイトとの両立の面で、難しかった。	卒業論文を早めに始めることが大切。 (愛知県立大学・外国語学部)
英語での卒業論文の執筆ができるのか、書き終われるのかについて不安を感じていた。	夏休みにもっと研究を進めておけばよかったと思った。 (愛知県立大学・外国語学部)
卒業論文に取り組む際、何をしたら良いかわからないとなかなかやる気が湧いてこず、とても焦っていた。	もっと早くから卒業論文に取り組み始めていたらよかった。取り組み始めないと何をやったら良いかわからないので、わからなくてもとにかく始めるべきだった。 (愛知県立大学・外国語学部)
卒論がより良く書けるかどうか、期限までに体裁を整えて出せるかどうか、評価に値する卒論を書けるかどうか	○卒論の書き方、ほかの人の論文の書き方を学ぶ ○先輩方に話を聞く (愛知県立大学・日本文化学部)
卒業論文という大きな論文を、どう書き上げればいいのか、書き上げられるのかが不安でした。	実際は先生に何を聞いたらいいかも分からないくらいの状況でしたが、上手く先生に頼ったり質問したりすることができたら少しは変わっていたと思います。 (愛知県立大学・日本文化学部)

8:卒業前後の不安や困り事<東海地区の学生の声>

<第3回卒業生アンケート結果>

■ お金に関する困った経験

エピソード	こうすればよかった！
実験をするとバイトをする時間が無くなり、金銭的に厳しい	奨学金の申請をすればよかった (国公立・学部卒・理系)
大学院生として独立して生活することを想像すると、扶養内でも可能な限り稼いでおけばよかったと思う	給付型の奨学金があること、それは課税対象ではないが、一定額を超えると保険の扶養から抜ける必要があることなどの社会システムの知識をもっと早く調べておけばよかった(国公立・学部卒・医・歯・薬・看護系)
卒業旅行が多く入り、支出が多かった。就活が忙しい時期にバイトを辞めてしまっており、4年からでは雇ってくれるところが少なく苦労した。	長期バイトを続けておけばよかった。 (国公立・学部卒・文系)
就活が終わった解放感と卒業旅行などで出費がかさんで、お金の使い方を見直すこと。	定期的に貯金しておけばよかった。もっとたくさん旅行にいけばよかった。派手髪やネイルなど学生のうちにしか出来ないことをやれば良かった(私立・学部卒・文系)

コラム:卒業学年生への奨学金制度について調べるには…

<方法>

①大学窓口相談(大学HPで奨学金に関するページを集約している大学もあります)

②WEBサイトで情報収集する

(キーワード例:「民間財団 給付奨学金 最終学年」「大学4年生 奨学金 2026」等)

※4月締切の制度も多いのでご注意ください。家計の収入が急に減少した場合は時期に関係なく随時申し込める制度もあります。大学窓口へ相談しましょう

■ 社会人生活準備に関する困った経験

エピソード	こうすればよかった！
引っ越し業者に頼んだ方が良いのか、それとも自力でやるべきなのかぎりぎりまで迷った。	卒業1年前から荷物を少しずつ減らしておくべき。売ったり、捨てたりして(国公立・学部卒・理系)
早起きの習慣がない、週5労働の不安感	早寝早起きの習慣化 (私立・学部卒・文系)
引越費用の相場と実際にかかる費用のギャップへの不安。卒業式に向けての袴が決まらないことへの不安と苦労があった。	先輩たちの引越しの話を聞いておけばよかった。 (国公立・学部卒・文系)
修士論文を書いていたらいつの間にか3月になっており、3月末の引越しのために業者を探しましたが、かなり高い見積もりを出され、家族に頼りました。修士論文を書き終わった後に自動車学校に通い始めたので、本当に時間がありませんでした。	引越し前後はやることが多いのと、自分の送別会で忙しいので、とにかく早く行動しておけばよかったなと思いました。(国公立・大学院卒・理系)

コラム:大学生協を活用してスムーズな卒業準備を

■一人暮らしに関する情報

[大学生協の引越しプラン](#) / [退居準備お役立ち動画集](#)

[新社会人向けお部屋探し](#)

■社会人になる前に押さえておきたいお金に関する知識

[身近なお金のセミナー](#)



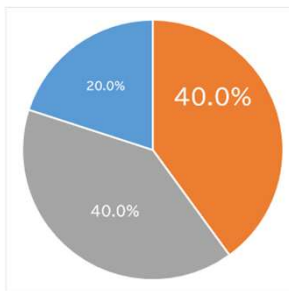
9: 卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】

大学生協に対する満足度を教えてください(5件法 5とても満足～1とても不満)

回答者(人)		5	
(とても満足)5		0	0.0%
4		2	40.0%
3		0	0.0%
2		2	40.0%
(とても不満)1		1	20.0%



愛知県立芸術大学の卒業生における
生協満足度は
2025年度

2.6
でした

【質問内容】

大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	5	
知っていた	1	20.0%
なんとなく知っていた	0	0.0%
今、初めて知った	4	80.0%



1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生協の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があって良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください

袴の試着会があったのがありがたかったです。忙しい時期で大学以外の場所に行く時間がなかったため良かったです。/ コンビニが遠いので近くにあって便利。/ オペラの稽古で大変な時も同期と一緒にご飯を食べて頑張れた。/ 大学生活に関する買い物は全部生協でできたのがよかった / パソコンの修理やiPadの購入で相談に乗ってもらえて心強かった。/ 購買があるため、突然必要になったものなど調達できた。/ パソコンの購入、講座、就活のセミナーなど、多岐にわたる大学生協のサポートがありがたかった。/ 学食がおいしい。/ 車校のプランがいいものがあってよかった / 周りに飲食店などが少ないので、時間は限られているが食堂や購買があってよかった / 探していた本を、すぐに注文して届けてくれたこと。/ 教科書や本を購入する際にポイントが多く貯まること。/ 購買はよく利用していたので、ありがたいと感じていました。/ 卒業袴のレンタルができること。/ 食堂での購入が楽。

先輩からのアドバイス

インターンシップを通して社会人の方々から言われたのは「学生のうちに遊びまくれ」だった。時間がそれなりにある大学生のうちにやりたいことをやるべき。遊ぶためにはその分お金が必要になることが多いので、勉強をおろそかにしない程度にアルバイトを頑張ろう。

やらない理由を探すのではなくまずは挑戦してみよう。意外と周りの人は自分のことを気にしていないので失敗してもその失敗を引きずる必要は無いです。

四年生になってやればよかったなーと感じることがポツポツできます！人生長いけど、やりたいことを自由にできる時間はこれからあまなくなるなーと思うので、今やれることはたってみたらどうかな！楽しいと思うよ！

やりたいことがたくさんあってアルバイトを詰め込んでいたのに、アルバイトしかできなかったという結果になったように感じるので、お金の使い所をよく考えるべきだと思います。

3年生、4年生になると就活や卒論、実習などで長期休みの予定が埋まりがちです。また、就活中は予定の見通しが立たず、新しいことに挑戦するのは難しいところがあります。在学中にやりたいことがある人は、ぜひ早め早めに情報を集め、行動を始めるのがおすすめです！

やりたいなと思うことがあるなら、とりあえず調べてみるだけでも何かが変わるかもしれない。大学生活まだまだ長いから～とか考えてると、気づいたら終わるから、マジでどれだけ小さくても行動に移したほうがいい。

海外に留学したいと思っていましたが、お金や時間のことを考えている間に卒業になってしまいました。お金のことは、支援制度や奨学金を活用すれば良かったと今は思います。また学内の説明会など、まずは小さな行動をすべきだったと反省しています。

自分の中で何を体験するべきか優先順位をつけて取り組むべき。そうしないと結局どれも大した体験を得られないまま終わってしまう。

お金はある程度は貯める必要があるけど、経験のためのお金はたくさん使った方がいい

スキマ時間と作業の始めやすさを意識すると進めやすくなると思う

先にやりたいことを決めてお金や時間を確保しておくことでそれを楽しみに頑張れるし、別なことに無駄に割いてしまうことがなくなるからおすすめです。

大学生ほど時間に余裕があって自由な時期はないですし、若い時にしか出来ないこともあると思うので、何かやりたいことがあったらその時にやってみることをおすすめします。経験はお金で買えないと思うので！

4年生になってプログラミングのバイトを始めたが、もっと低学年の頃から経験しておくべきだったと痛感している。(プログラミングそのものの能力もあるが、日本語でのコミュニケーション能力を磨く必要があると心底気付かされたため)

やりたいと思ったことに対して様々な障害があるかもしれませんが、使えるものは総動員して乗り越えたほうが必ず後悔しない人生を送ることができます

大学生の間に自分がやりたいことをリストアップしておくのと悔いの残らない大学生活が送れると思います。時間に余裕がある時に、やりたいことに取り組めるように、体力や時間などのマネジメント力を身につけることも大切だなと思います。

少しでも気になったということは、心はその方向に向かっているという証拠です。とりあえず試してみましよう。失敗も成功も、時間のある時に、早めに経験すると良いです。

社会人になってから海外に行くのはそんな簡単なことではないと思います。大学生のうちにちゃんと単位を取得していれば海外に行くチャンスは社会人より必ずあると思います。計画的にお金を貯めてぜひ行ってみてください！

先輩から特に新入生／1, 2年生の後輩へ

留学は就職活動の際に強みになるし、語学力は今後も活かせるものなので時間がある学生は取り組むといいと思います

入学前からやりたいことを明確にするべきだと思います

大学生活は思っているよりあっという間に終わるので、「時間が出来たら」「今の生活に慣れてから」と思っていると、すぐに時間が過ぎていきます。やりたいことは、今すぐ初めておくの良いです。

大学生ほど時間に余裕があって自由な時期はないですし、若い時にしか出来ないこともあると思うので、何かやりたいことがあったらその時にやってみることをおすすめします。経験はお金で買えないと思うので！

とりあえず手をつけるのが大事。あとで辞めることはいつでも出来るけど、新しくやるのは時間が経てば経つほど気が億劫になる

結局時間と余裕を言い訳に後回しにしがちだったので、やりたい！やろう！と思った時に行動するのが1番です！

大学は思ったよりも一瞬である程度やりたいことをリストアップしといて計画的にやるべきです！

自分の所属している場所や環境に満足するのではなく、能動的に自分のやりたいことを問い続ける姿勢が大切だと思う。

主に海外関係で金銭面に不安な場合は、学校の補助金を利用すればかなり費用を抑えられます。ぜひ活用してみてください。
恋愛はしなくても自分のしたいことに集中できる大学生活が送れるので、周りを見て焦る必要は全くないです！私はそのおかげで思う存分自分磨きができました

時間は今しかないなので、計画的にお金を貯めながら今しかできない旅行や留学など、経験を積むことができるとより素晴らしい大学生活になると思います

海外に留学したいと思っていましたが、お金や時間のことを考えている間に卒業になってしまいました。
お金のことは、支援制度や奨学金を活用すれば良かったと今は思います。また学内の説明会など、まずは小さな行動をすべきだったと反省しています。

始めないにしても、始めるのに幾らかかるのか、何が必要なかを始める前提で徹底的に下調べすることはしておくべきだと思う。海外旅行にしても、資格取得にしても準備なしには出来ないことだけれど、調べてみたら意外と国内旅行とあまり金銭的な差がなかったり、取得に必要な勉強時間を確保できそうだなと思うことがある。

大学2年生までにやりたいことはやっておくと良い

高校時代の規則正しい習慣が身についているうちにやりたいことはやっておいた方が良い。

思ったよりも大学生でいられる時間は少ないということ

何かをやりたいと思ったらすぐ行動、応募しよう。調べてるだけじゃ何も進まない！

やるかやらないかを迷った際は、まず始めてみる事が大事でした。案ずるより生むがやすしと言うように、挑戦してみると助けてくれる方は沢山おり、何とかできるのでやるべきでした。

やりたいことはいつかやろうではなく、今すぐ一歩進めてください！

支えてくれた家族へのメッセージ

支えてくれてありがとう

否定もせずに自由にやらせてくれてありがとう。

大学生活、いろいろなことが甘えきりで、本当にありがとうございました。社会人からはもう少し自立できるように頑張ります。これからもよろしくお願いします。

実習や課題で大変なときに、当たってしまったたり、イライラしてしまっておめんなさい。でも、家に帰った時に家族がいて、嫌だったことや辛かったことを聞いてくれたので、なんとかやってこれました。ありがとう。

辛い時期も長かったけれど、味方になって支えてくれてありがとう。大学生活を通してできることが増えたから、次は私がお手伝いするよ！

これまで精神的にも身体的にも支えてくれてありがとうございました！辛い大学受験も家族の存在が1番の支えになっていました！社会人になって親孝行をしますので楽しみにしてください！

自分がやりたいことをサポートしてくれてありがとう！

4年間大変な毎日だったけれど支えてくれてありがとう。これからも頑張ります。

感謝しかない。育てることの難しさを実習を持って体験した。そして、多くの自由を理解して背中を押してくれたことに感謝している。

浪人させてくれてありがとう。おかげで最高の大学生活ができて、素敵な社会人になれそう。

4年間暖かく応援してくれてありがとう。あと2年、またどうぞよろしくお願いいたします。

自分の選択を尊重してくれてありがとう。

学生生活最後まで本当に助けられてばかりでした。お父さんとお母さんがいなかったらできない事ばかりでした。本当にありがとう。社会人になってからは、わたしが助けられるように頑張ります。

私をここまで育ててくれてありがとう。これからは社会人としての勤めを果たすと同時に恩返しをしていきたいです。

育ててくれてありがとう。大学まで入れてくれてありがとう。これから恩返ししていきます。

自由奔放な私を、受け入れてサポートしてくれてありがとう。